

太子町教育委員会／令和 7 年 5 月定例会議事録

日時及び場所

- 日時 令和 7 年 5 月 28 日（水）
 - 開会時間：午後 1 時 00 分
 - 閉会時間：午後 2 時 20 分
- 場所 役場庁舎 3 階 第 1 会議室

会議に出席した者の職氏名

- 出席者
 - 教育長 中道教育長
 - 委 員 上藪教育長職務代理者、山崎委員、池田委員、金井委員
 - 事務局 東條教育次長、武部教育総務課長兼給食センター所長、
竹井教育総務課学務指導担当課長、松岡生涯学習課長、
神床教育総務課主事
- 欠席者
 - 吉村教育総務課長補佐
- 傍聴者
 - なし

議題

- 日程第 1 会議録署名委員の指名
- 日程第 2 教育長の報告
- 日程第 3 議案第 2 号 教育委員会の点検と評価について（対象年度：令和 7 年度）
- 日程第 4 報告第 4 号 令和 7 年度太子町立学校園教職員年齢構成について
- 日程第 5 諸般の報告（その他）

中 道 教 育 長

それでは、これより教育委員会5月定例会を開催いたします。

まず、【日程第1 会議録署名委員の指名】をいたします。本日の署名委員は、【山崎委員】をお願いいたします。

続きまして、【日程第2 教育長の報告】について報告申し上げます。

中 道 教 育 長

4月26日、令和7年聖燈会が開催され、田中町長とともに参加しました。

4月27日、上宮太子高校吹奏楽部定期演奏会に参加しました。町立中学校の吹奏楽部が合同演奏をさせていただきました。

5月2日、校園長会にて、管理職にとって繰り返し教職員や児童生徒と話をすることが重要であることや、学校園経営の見える化の工夫、OJT研修の重要性について指示しました。同日、国指定史跡二子塚古墳保存整備検討委員会を開催し、現地での確認会も行いました。

5月9日、2025年大阪・関西万博「大阪ウィーク〜春〜」に参加しました。本町からは、山田地区だんじりまつり実行委員会として、東條のだんじりが参加しました。

5月11日、青少年指導員会による宝探しゲーム並びに竹内街道歴史資料館友の会総会・講演会に参加しました。

5月12日、町立の4校園を訪問し、各校園長から今年度の学校園経営について報告を受けました。

5月15日、太子学園の新しい施設が完成したということで、施設見学会に参加しました。

5月18日、子どもの学びと成長非認知能力応援総合事業のオープニングとして、ボーク重子さん、中山芳一先生、徳留宏紀先生をお招きし、非認知能力向上フォーラム&セミナーを開催しました。後ほど、次長より詳しい報告があります。

5月21日、大阪府町村教育委員会連絡協議会総会・研修会に参加しました。研修会では、熊取町教育委員で、大阪体育大学の土屋広宣教授から、「子供たちの主体性を伸ばすグッドコーチング」という演題で、講演がありました。土屋先生は、メンタルトレーニングやスポーツカウンセリングの専門家で、2024年パリ五輪では日本チームのカウンセラーとして、様々な競技の監督・コーチ・選手のカウンセリングをされていたそうです。スポーツハラスメントの防止にも取り組んでおられるという話がありました。

5月24日、文化連盟菊花会、菊苗の配布に参加しました。

5月26日、文化連盟総会に参加しました。

5月27日、太子町人権協会総会に参加しました。

以上でございます。

中 道 教 育 長

ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。

無いようですので、続きまして、【日程第3 議案第2号 教育委員会の点検と評価について（対象年度：令和7年度）】の説明を求めます。

東 條 教 育 次 長

それでは私からご説明申し上げます。

前回の定例会におきまして、ご審議いただき、ご承認をいただきました令和6年度の「点検・評価シート」の課題を踏まえて作成しました令和7年度の「点検・評価シート（案）」について、説明をさせていただきます。議案書を1枚めくっていただきまして、教育大綱の「基本目標」と点検評価シートの「点検・評価項目」との対比を示した一覧表を添付しております。

次の項をお願いいたします。ここから点検・評価シートとなっており、シートの1番上に、教育大綱の基本目標を記載しておりますが、ここでの説明については、表の2段目の「点検と評価項目」の番号と項目名をもとに説明させていただきます。なお、事前に資料をご一読いただいていると思いますので、前年度と同内容となる部分等の説明を割愛し、「当該年度の目標」の主な変更点などについてご説明申し上げます。

まず「1-1. 子どもたちの心を育む特色ある幼稚園づくり」については、ほぼ変更しておりませんが、当該年度の目標の一番上に、「非認知能力の育成」に係る文言を整理し、記載しております。

次項、「2-1. 学校園における特色づくり及び学力向上への取組み」では、当該目標を4項目に絞り、1番上の非認知能力の第2期で取り組むこととしている「授業でも育む非認知能力」についての内容を記載しております。

次項、「3-1. 健康教育の充実と体力づくりの推進」は変更ございません。

次項、「3-2. 子どもの安全確保及び危機管理体制の充実」では、目標の一番上の太子町防災教育実践委員会に関わる項目において、学校の授業に防災士を講師として派遣し、取組みの推進を図ることとしております。

次項、「4-1. 教職員の資質向上」では、目標の一番上に、「授業でも育む非認知能力」に係る教職員への研修会の実施を記載しております。

次項、「5-1. 教育施設の整備」については、各学校の体育館空調設置工事の実施設計と町立中学校本館トイレ改修工事を記載するとともに、次年度以降の事業計画の精査を行うことを記載しております。

次項、「6-1. 学校給食の充実」は変更ございません。

次項、「7-1. 子どもたちの豊かな心の育み」では、目標の一番上に、「幼小中一貫教育」に係る文言を整理し、記載しております。

次項、「7-2. 生徒指導の充実」では、当該目標を7項目に絞り、目標

東條教育次長

の1番上に、「授業に内在化する生活指導」を推し進めていく内容を追加しております。

次項、「8-1. 幼小中一貫教育の推進」では、目標の一番上に、「非認知能力の育成」に係る文言を整理し、記載しております。

次項、「8-2. 青少年活動の充実」では、目標の3つ目に、非認知能力の育成を家庭や地域にも広げ、町全体で「幸せに生きる力」を育むためのフォーラム、セミナーの開催について追加しております。

次項、「9-1. 生涯学習の推進」から、「10-1. 図書館事業」、「11-1. 生涯スポーツの推進」、「12-1. 歴史文化遺産の保存と活用」については、大きな修正はございません。

以上、令和7年度の点検・評価シートの内容説明とさせていただきます。

中道教育長

ただ今の件につきまして、ご質問等ございませんか。

山崎委員

〔誤字脱字の修正〕

中道教育長

ありがとうございます。他に、ご質問等ございませんか。

上簗教育長
職務代理者

〔誤字脱字の修正〕

薬物乱用防止教室の内容ですが、市販薬のオーバードーズについては含まれているのでしょうか。

教育総務課
学務指導担当
竹井課長

最近では、中学生が大麻を所持していたケースといった、違法薬物所持や使用の若年化が進んでいることもあり、富田林警察署の方が夏休み前に講演に来てくださっているところです。また、それとは別に、薬剤師の方から薬物乱用防止に関する授業を行ってもらっており、そこで正しい服薬等の知識に触れていただいております。

上簗教育長
職務代理者

ありがとうございます。

生涯学習課のところで、たとえば「8-2. 青少年活動の充実」にはイベントの様子まで具体的に記載されていますが、一方で、「11-1. 生涯スポーツの推進」のところでは、体育連盟やスポーツ推進委員など、関わっておられる方々が多いのですが、具体的な活動日程などは記載されておらず、温度差があると思います。片方でせっかく活動内容を表しておられるのであれば、「生涯スポーツの推進」の方でも具体的に記載して、実施していることを発信した方がいいのではないかと思います。

中 道 教 育 長 ありがとうございます。他に、ご質問等ございませんか。

中 道 教 育 長 無いようですので、ご意見いただいた部分の原案を修正し、承認する
中 道 教 育 長 ことにご異議ございませんか。

〔全員「異議なし」の声〕

中 道 教 育 長 ご異議ございませんので、【日程第3 議案第2号 教育委員会の点
検と評価について（対象年度：令和7年度）】は、事務局の原案に修正
を加え、承認するものとします。

続きまして、【日程第4 報告第4号 令和7年度太子町立学校園教
職員年齢構成について】説明を求めます。

教 育 総 務 課 それでは私から、令和7年度太子町立学校園教職員年齢構成につ
学 務 指 導 担 当 てご説明申し上げます。まず教職員とは、管理職をはじめとする教諭、
竹 井 課 長 養護教諭、栄養教諭、事務職員のほか、講師、非常勤講師、臨時主事を
 含んでおります。それでは資料、令和7年度太子町立学校園教職員年齢
 構成一覧をご覧ください。

一段目は、太子町立中学校でございます。左の円グラフにお示しして
いますように、男女比については、男性53%女性47%で人数はそれぞ
れ男性18名女性16名、計34名でございます。次に右の年齢別のグラ
フをご覧くださいと、30代が男性3名女性7名、計10名と一番多い年
齢層となっております。

二段目は、磯長小学校です。左の円グラフでお示しております男女
比については、男性45%女性55%で、人数は男性14名女性16名、計
30名となっております。次に右の年齢別のグラフをご覧ください。
30代が13名と一番多く、40代が9名、50代が5名となっております。

三段目は、山田小学校です。男女比は男性35%女性65%で、人数は
それぞれ男性7名女性13名、計20名です。右の年齢別のグラフでお
示いたしましたとおり、50代の8名が最も多く、40代が7名、30代
が1名となっております。

四段目は、太子町立幼稚園です。男女比は男性17%女性83%で、人
数はそれぞれ男性1名女性4名となっています。

なお、各学校園教職員の平均年齢につきましては、左の円グラフ内に
それぞれ記載してございます。

なお、公立学校における異動年限が令和5年度から段階的に変更さ
れており、令和5年度以前は、同一校7年以上からが異動対象者、最長
10年までを目途となっておりますが、今年度からは、同一校4年以
上が異動対象者、最長8年までとなっております。ちなみに、初任者は、
以前からと同じく、同一校4年以上が異動対象者、6年までが目途とな

教育総務課
学務指導担当
竹井課長

っております。
以上で報告を終わります。

中道教育長

ただ今の報告につきまして、ご質問等ございませんか。

中道教育長

無いようですので、続きまして、【日程第6 諸般の報告（その他）
について】説明を求めます。

東條教育次長

それでは私から、5月18日（日）に実施しました「非認知能力で子どもの可能性を広げるフォーラム&セミナー」について、実施結果をご報告いたします。本事業は、太子町教育委員会が主催し、「子どもと学びと成長（非認知能力向上）応援総合事業」として位置づけ、町内外へ広く周知したうえで開催いたしました。

当日は、午後1時30分から町立万葉ホールにてフォーラムを開催し、約70名の方にご参加いただきました。参加者には町外の教育関係者や大阪府職員の姿も見られ、非認知能力に対する関心の高さがうかがえました。冒頭には町長よりご挨拶いただき、その後、事務局より本事業の趣旨説明と、これまでの町の取組みに関する行政説明を行いました。

続いて行われたパネルディスカッションでは、ファシリテーターを中山芳一先生にご担当いただき、パネリストとして町長・教育長・ボーク重子さんを迎え、太子町での非認知能力育成の取組みと、今後の展望について意見を交わしていただきました。

その後、午後2時30分からは2会場に分かれて分科会を実施しました。分科会1は万葉ホールにて開催し、約40名が参加されました。こちらでは託児サービスも実施し、6名のお子さんをお預かりしました。ボーク重子さんによる「自分と向き合う、自己肯定感を高める声かけ」をテーマに、保護者向けの講演を行っていただきました。また、分科会2は町立生涯学習センターにて実施し、約30名が参加されました。こちらでは三宅町立幼稚園の徳留宏紀園長先生をお迎えし、「子どもの学びと成長を支えるためにできること」というテーマで講演をいただきました。親や先生ではない“斜めの関係”を築く地域の大人の関わり方について、多くの示唆をいただける内容でした。

本事業を通じて、太子町のこれまでの取組みや、非認知能力育成の意義について、参加者の理解を深めることができたと感じております。小規模な町であることを活かし、小回りの利く取組みが可能であるという点に関しても、講師の皆様から評価をいただいております。また、ちょうど開催の1週間前には、ボークさん、中山先生、徳留先生の3名がそれぞれ会長・副会長として設立された「日本非認知能力協会」の発足イベントもあり、本フォーラムの開催が全国的な流れとタイミングを

東條教育次長

同じくするものとなりました。

一方で、今後の課題として、保護者の参加がやや少なかった点が挙げられます。事前に広報等で周知を行ったつもりでしたが、同日にフォーラムとセミナーを連続開催したことで、セミナーのみへの参加がややしにくい構成だったのではないかと事務局としては分析しております。

報告資料の後半には、当日の様子を撮影した写真や、当日配付したパンフレット、6月以降に実施予定の「非認知能力育成セミナー」（全4回シリーズ）の案内等を添付しています。なお、次回のセミナーは6月8日（日）に予定しておりましたが、山田小学校の授業参観および保護者研修と日程が重なったため、急遽午後に時間変更し対応する予定です。その他の回は、午前10時開始で実施予定です。

各学校園へのチラシ配布については今週中に完了する予定であり、保護者にも直接届くよう準備を進めております。加えて、町のホームページ内に非認知能力に関する特設ページを開設しており、今後は講演資料や動画も順次掲載してまいります。動画配信については、参加が難しい保護者の方にも内容を届けられるよう配慮してまいります。

今後とも、町全体で非認知能力の理解と実践が広がるよう、継続的に取り組んでまいります。以上です。

中道教育長

それでは、教育総務課長。

教育総務課
武部課長

教育総務課から、山田小学校の万博校外学習についてご報告いたします。資料はございません。

令和7年5月15日（木）午前8時30分頃、観光バス5台で出発しました。道中、子どもたちはわくわくした様子で万博会場へ向かったと聞いております。参加人数は児童160名で、欠席者は10名でした。そのうち6名は、事前に保護者から参加しないとの連絡があったとのことでした。

会場入場の際は、教職員のみ手荷物検査が行われ、児童たちは縦割り班ごとにまとまって行動し、スムーズに入場することができました。見学できたパビリオンについては、スペイン館やベルギー館など、数多く回ることができたようです。また、休憩スペースも複数点在しており、児童たちにとって大きなストレスはなかったと聞いております。教職員は、LINE等を使って連絡を取り合いながら、児童の行動把握と安全確保に努めていたとのことでした。昼食は班ごとにとられ、大屋根リングの下にも空きスペースがあり、ゆったりと過ごせたようです。

当日、1名の児童に発熱があり、会場内の医務室へ移動して休憩をとらせました。医務室にはドクターが常駐しており、急病等があっても安心できる体制であるとのことでした。この児童については、最終的には

教育総務課
武部課長

37.4度となり、保護者と連絡をとった結果、「皆と一緒にバスで帰らせてください」との希望があり、他の児童とともに帰宅しました。また、会場内にはセブンイレブンがあり、事前に児童全員分のペットボトル水を予約し、当日配布したとのことです。この予約については、会場視察の際に校長が事前に手配されており、予約は5日前までに行う必要があるとのことです。

全体を通して、大きな怪我などもなく、子どもたちは笑顔で帰ってきたという報告を受けております。なお、今後の万博遠足の予定についてもお伝えいたします。中学校は、9月3日（水）に全学年が1日で実施予定です。磯長小学校は、9月5日（金）に1・2年生、9月9日（火）に3・4年生、9月16日（火）に5・6年生がそれぞれ予定しております。以上です。

中道教育長

学務指導担当課長からは無しということで、続いて生涯学習課長。

生涯学習課
松岡課長

生涯学習課から、諸般の報告をさせていただきます。まず、行事結果です。

まず、「宝探しゲーム」です。青少年指導員会が主催で、5月11日（日）午前中、太子・和みの広場で開催させていただきました。参加者は170名でした。

次に、「竹内街道歴史資料館友の会 総会記念講演会」でございます。5月11日（土）午後2時から午後4時まで、「信仰？を旅する：西国三十三所巡礼について」をテーマとし、講師の天理大学人文学部歴史文化学科教授の幡鎌一弘様にご講演いただきまして、33名が参加されました。

次の「非認知能力向上フォーラム&セミナー」については教育次長より説明がありましたので割愛させていただきます。

裏面をお願いいたします。

「菊の苗配布」でございます。太子町文化連盟の菊花会が、5月24日（土）の午前9時から午前10時30分まで、太子町役場敷地内、水防倉庫の前にて行いました。計96セットを配布いたしました。

次に行事予定です。

「リーダー会 リーダーの集い（新リーダー入会イベント）」について、別紙資料もご参照ください。6月1日（日）午前10時から午後4時までを予定しております。場所は大道旧山本家住宅で、太子町在住・在勤の中学生以上を対象としております。

その下、「PTA 連絡協議会総会」でございます。6月6日（金）の午後7時から、町立生涯学習センターの3階で、各PTAの会長・副会長・校園長・教頭が集まり総会を行う予定です。別紙で、新役員名簿をご用意しております。所属と役職及び氏名を掲示させていただいております。

生涯学習課
松岡課長

す。

最後に「リーダー会 ディキャンプ」です。6月22日（日）午前9時から午後4時30分まで、大阪狭山市の市民ふれあいの里 青少年野外活動広場にて予定しております。対象は町内在住の小学生となっております。

その他のお知らせです。今年度の文化祭の日程について、先般文化連盟の総会があり、11月1日と2日の土日に開催することとなりました。また、ふれあい TAISHI2025 については例年通り、11月の第2日曜日である9日に実施いたします。

生涯学習課からの報告は以上でございます。

中道教育長

以上、報告ですが、ご意見ご質問等ございますか。

上簗教育長
職務代理者

先日のフォーラム&セミナーで、フォーラム後のボークさんのセミナーに参加された一般住民の割合はどれくらいだったのでしょうか。

東條教育次長

実際のところ、ボークさんのセミナーに参加された方については、受付で所属などを書いてもらっていなかったもので、細かい内訳までは把握できていません。ただ、全体で70名ぐらいの方がおられて、そのうち町外の方が24名でしたので、残りの50名弱が町内の住民さんかなという印象です。ただ、地域の各種団体の方にも事前にお知らせしていたので、そういった方々の参加が目立っていて、一般の保護者の方が少なく感じられたのかもしれません。

中にはボークさんのセミナーだけに来られたお母さんもいらっちゃって、子ども連れで来られている姿も見られました。フォーラムよりもボークさんのセミナーで子育ての技術を学びたいといった方が、10名くらいは入れ替わって参加されたという感じでした。

上簗教育長
職務代理者

私が知っている方も来られていたのですが、その方は特にどの団体にも所属されていないので、広報や周知はうまくできていたのかなと思いました。ただ、おっしゃるように、思っていた以上に保護者の方々の参加が少なかったかなと感じました。

東條教育次長

私たちとしては、ボーク重子さんや中山先生が、これまで色々な講演をされていたり、本も出されていたりテレビでも取り上げられたりしていたので、ある程度有名だと思っていました。そこに徳留先生も加わって、3人が並べば結構たくさんの方が来てくださるんじゃないかと期待していた部分がありましたが、実際はそこまで大きな反響にはつながらなかったというのが率直なところです。次回以降の広報、特に7月号では、ボークさんが過去に出演されたテレビ番組の紹介や、どうい

う分野で活躍されている方なのかをしっかりと書いて、少しでも興味を持ってもらえる工夫をしていきたいと思っています。

子ども向けの LINE ニュースにもボークさんが掲載されていたので、ぜひ多くの人に来ていただければと思います。

今回の場合、日曜日の開催でしたが、子どもが学校に行っているときのほうが保護者は動きやすいという家庭もあるのではないかと思います。土日は保護者が一緒にいるからちょっとお出かけするといった家庭も多いのではないかと思います。

次回以降のセミナーの開催が日曜日ということについても、校長先生や園長先生方にもお話を伺い、事務局でも職員に意見を聞いてみたのですが、様々な意見がありました。たとえば、「平日は仕事なので、休みを取ってまで参加するのは難しい」という考えがある一方で、「土日は家族との時間を大切にしているので、その時間を使うのも悩ましい」といった考えもありました。ボークさんからは「もっと朝早い時間に“朝活”みたいな形でやってみては？」というご提案があったほか、「学校行事と合わせて実施したほうが良いのでは」という意見もあれば、「それでは1日が長くなりすぎてしまう」という声もあり、本当に様々な意見が出ておりました。

今回の事業についてですが、ボークさんをお願いするにあたって、太子町としてはそれなりに事業費をかけていますが、それでも良心的なご対応をいただいて、ありがたい条件で実施できているところです。せっかくの機会なので、対面で直接お話が聞けるなら、できるだけ多くの人に参加してもらえたらと思っています。

また、各回の講演会を、最初からすべて録画して YouTube で公開する計画をしており、ボークさんとの契約の中でもしっかり取り決めをしています。配信はリアルタイムではありませんが、後日、太子町のホームページを通じて YouTube にアクセスすれば、いつでも見てもらえるようになっています。

実は、Zoom 等で夜の時間にオンライン配信したらどうかという案が出て、ボークさんや教育長ともその案について相談はしたのですが、夜はご家族と過ごす時間でもありますし、ご飯食べてからパソコン立ち上げて、パスワード入れてというのは、なかなかハードルが高いのではないかとということで、今回は見送ることになりました。なので、「この前の講演、よかったよ」というような口コミが広がって、関心を持った人が後から動画で見てくれるようになるといいなと思っています。今後の効果の検証についても、実際に来られた方の人数だけでなく、動画の視聴回数やホームページのアクセス数等もあわせて見ていこうと考

東條教育次長 えています。

中 道 教 育 長 ボーク重子さんはInstagramのフォロワー数も多いですし、加えていつもイベントごとに彼女のInstagramに太子町の様子を投稿してくださるので、全国のフォロワーさんに見ていただけたら嬉しいです。

山 崎 委 員 教育委員会から幼小中の保護者の方々へ、例えば「PTA の皆さんで見に行きましょう」みたいな、何かそんな動きとかをしていただけたら、参加しやすくなるのかなと思いました。

上 簾 教 育 長
職 務 代 理 者 ボークさんに、PTA 向けに次の講演会の宣伝ビデオメッセージを撮影していただいて、授業参観で親にアピールするだけでなく、子どもたちが給食を食べているときに流してみるのも楽しいかもしれません。

それともう1つ質問なのですが、次回の講演会の日時が変更になったことについて、もし時間を間違えて午前中に来られた方がいらっしやった場合、どうされますか。

東條教育次長 次回のセミナーの日程変更についてですが、ホームページやLINE 等、できる限りの媒体を使ってお知らせしていく予定です。また、学校を通じて保護者の方々に配布するチラシにも注記を加えており、改めて確認いただけるようお願いしています。ただ、それでもなお、当初の時間である午前10時で記憶されている方が、変更の情報を見ずに来場される可能性も考えられますので、そのような場合には、当日午前10時には職員が会場に待機し、来場された方には事情を丁寧に説明し、ご理解をいただけるよう、誠意をもって対応させていただきたいと考えております。

なお、今回の時間変更につきましては、先日のセミナーに参加されていた山田小学校の保護者の方から、「日曜参観と重なっていて参加できない」とボークさんご本人にご意見があり、それを受けたボークさんから「時間を調整できないか」とのお申出があったことから、急きょ午後に変更させていただいた経緯があります。こうした背景についても、必要に応じてしっかりご説明し、納得いただけるよう努めたいと考えています。

また、日曜参観終了後には、学校から保護者の方へ午後からのセミナーについて周知していただけるよう、依頼しています。

上 簾 教 育 長
職 務 代 理 者 この変更後のチラシについて、1つの案として参考程度にお聞きいただければと思います。私はいただいたプリントやチラシなどは手元に保管しており、大体は何をもらったか覚えているのですが、新しくチ

上 籾 教 育 長
職 務 代 理 者

ラシをもらった時に、「前回もらったチラシね」と一緒にしてしまうのではないかと思います。変更があった箇所がわかりやすいようにしていただくのが良いかと思うのですが、いかがでしょうか。

東 條 教 育 次 長

実はその点についても、事務局内で検討はしておりました。ただ、今回のチラシを初めて目にされる保護者の方が大半であると思っております、「これは何の案内なのか」「ここが修正箇所とはどういう意味なのか」といったように、かえって分かりづらくなってしまうのではないかと懸念もありました。とはいえ、変更点に一切触れないのも不親切ではないかということで、最終的には現在のような注記という形に落ち着いた、という経緯がございます。

防災行政無線の使用も含めて、使用できるツールは全て使う方向で考えております。

山 崎 委 員

防災行政無線であれば、町内の方々には届きますね。

東 條 教 育 次 長

そうですね。また、次回以降は町外の方の参加はありません。1回目のオープニングは、フォーラムで町外にも太子町の取り組みや魅力を発信していく狙いがありました。実際に幼小中一貫教育や、非認知能力向上事業に取り組んでいるということで、町外から興味を持たれて引越しされてきた方々もいらっしゃいます。今後は、そうした本町の特色や強みを町内の方々とより深く共有していけるような機会にしていきたいと考えております。

山 崎 委 員

2回目開催の9月14日ですが、町立中学校の体育大会とは重なっていないでしょうか。

東 條 教 育 次 長

今回のセミナーで学校行事と重なっているのは、山田小学校の日曜参観だけと確認しています。

上 籾 教 育 長
職 務 代 理 者

もう一点、山田小学校の万博校外学習についてです。5月15日の実施時点では、気温もそれほど高くなく、参加人数也多すぎなかったことから、無事に終わられたのかなと感じております。実は私自身、個人的に万博の定期パスを購入していて、会場に足を運ぶ機会が多くあるのですが、最近の様子を見ていると、状況が少し変わってきているように思います。

たとえば、5月の遠足の際には休憩スペースも多く、大屋根リングの下も空いていたようですが、最近はそういったスペースが混み合っていて、ベンチなどもほとんど使えない状況です。9月の遠足の頃には今よりも気温が高いと思いますし、もし子どもたちが疲れたり、暑さで体

上 籙 教 育 長
職 務 代 理 者

調を崩してしまったりすると、少し心配だなと感じています。実際に私が見たときも、小学校中学年ぐらいの子が体調を崩して、嘔吐して対応を受けている場面がありました。また、休憩場所がなかなか見つからず、先生方が子どもたちを連れて場所を探しながら移動されている様子も見かけました。

人が多くて、低学年の子どもたちは波にのまれるように列が途切れてしまうこともあり、子どもの頭に事前に黄色いポンポンをつけておいて、「黄色さん」と呼んでいて、各学校でそれぞれに工夫されているのが印象的でした。太子町の小学校は制服なのでまだ見分けやすいと思いますが、制服がない学校ではビブスなどを使って工夫されていました。

ですので、5月のときの感覚のままで9月を迎えると、思っている以上に大変な場面も出てくるかもしれないと感じています。せっかくの行事ですので、子どもたちも先生方も、何より無事に、安全に行って帰ってきてもらえるような準備をお願いしたいと思います。

また、水分補給についても、給水所はあるのですが混雑していて使いづらい場面もあるようです。私が見た中学生ぐらいの子は、「命の水だからこれだけは汲ませて」と言っていたのが印象的でした。時間に間に合うように急がないといけない中で、水筒の補充も難しいという様子でした。今回、セブンイレブンに水を予約して事前に配布されていたのはとても良い取り組みだったと思います。ただ、ペットボトル1本では足りないかもしれないと感じました。大きな水筒を2本持っていくのは、小さな子どもにはなかなか難しいですし、先生方もご苦労が多いと思います。

そういった点も含めて、さまざまなことを想定した上で準備していただけると、より安心できる遠足になるのではないかと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

中 道 教 育 長

残り2校の万博下見については、町立中学校と磯長小学校が夏休み中に、それぞれまとめて実施する予定となっております。山田小学校についてはすでに万博の校外学習を終えていますので、その際の報告や、いわゆるノウハウのような部分については、しっかりと他の2校に引き継いでもらいながら、事前の下見を通じて、子どもたちへの配慮もしっかり考えて準備を進めていければと考えております。

今回の山田小学校の校外学習では、大屋根リングの下で班ごとに分かれて昼食をとるかたちとなりましたが、実は事前に海辺の休憩所を時間帯で予約しておりまして、使用時間を指定してもらってありました。その時間帯は他の団体が入ることのない、優先的に使える場所となっておりますので、磯長小学校や町立中学校についても、同様にそのようなスペースを事前に指示していただけることになっております。そ

中 道 教 育 長 のため、「休憩場所がまったく確保できない」といった状況にはならないのではないかと考えております。とはいえ、現地での混雑状況など、様々な課題があることも十分に理解しておりますので、上籾委員から頂いたご意見を踏まえ、安全に、そして子どもたちにとって良い思い出となるような遠足になるよう、今後も丁寧に準備を進めてまいります。

中 道 教 育 長 何か他に、ご意見ご質問等ございますか。

中 道 教 育 長 無いようですので、本日の日程はすべて終了しました。
次回は、6月25日（水）の午後1時30分に開催させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

会議録の署名

教育長 _____

委 員 _____